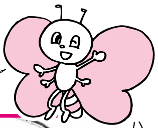
今月の題字は、安城北部小学校の浦野早妃さんの作品です。



コロナ禍を乗り越えてサロン活動が再開しています。
～あなたもサロンに参加してみませんか？～

せせらぎサロン（榎前町福祉委員会）
園児と地域のみなさんで笹舟づくりをしながら交流しています。

さろんかがやき（城向福祉委員会）
みんなで楽しく健康体操や茶話会をしています。

尾崎音楽サロン（尾崎町福祉委員会）
アマチュアバンドによる演奏を聴き、和やかなひとときを楽しみます。

ママのおしゃべりサロン（二本木連合福祉委員会）
ママさんたちがほっと一息、子育ての情報交換の場になっています。

　サロンとは、身近な場所で気軽に仲間づくりや生きがいづくりを行い、地域でいつまでもいきいきと暮らせることを目指す交流活動の場です。市内には子育てや介護予防、ふれあいなどを目的としたサロンがあり、子どもから高齢者までさまざまな人が参加できます。
　３年にわたるコロナ禍で中止をしていたサロンもありましたが、現在はほとんどのサロンが再開され、以前のつながりを取り戻しつつあります。市内のサロンでは、みなさまの参加をお待ちしています。詳しくは、２・３ページをご覧ください。

’23　7/1　第172号

編集と発行／
社会福祉法人　安城市社会福祉協議会

特集　戻ってきた笑顔の場！サロンで見守り、見守られています。
～コロナ禍を乗り越えた古井住宅福祉委員会の取り組み～

安城市社協
ウェブサイト

安城市社協介護予防
チャンネル（YouTube）

戻ってきた笑顔の場!サロンで見守り、見守られています。
～コロナ禍を乗り越えた古井住宅福祉委員会の取り組み～

古井住宅福祉委員会では、多種多様なサロン活動を行っていましたが、コロナ禍により令和２年から令和４年にかけて、中止と再開を繰り返してきました。コロナ禍での取り組みを含め、サロン活動者の思いをお聞きしました。

古井住宅ではどのようなサロンを開催していますか？

ふれあいサロンやアンフレ（アンチフレイル※の略、体操サロン）、健康麻雀サロン、グラウンドゴルフ、カラオケサロンドリーム、ボッチャサークルを行っています。これらのサロンを合わせると、週に２日くらいの頻度でサロンを開催しています。ふれあいサロンでは、かるたやビンゴゲーム、ボランティアによるマジックの披露など、毎月違うイベントを行っています。

▲健康麻雀サロンの様子

▲ボッチャサークルの様子

※フレイルとは…
虚弱の状態をいいます。健康な状態と要介護状態の中間に位置し、適切な治療や予防を行うことで要介護状態に進まずにすむ可能性があります。

▲グラウンドゴルフの様子

コロナ禍の影響でサロン中止。その時の思いは。

サロンでお会いしていた方は元気かな、フレイルになってしまわないだろうかと心配になりました。また、活動者同士もお互いに顔を合わせることがなくなり、心配をしていました。そこで、町内に来る移動販売車や住宅で開催される野菜市で、見守りや安否確認を行うようにしました。

▲野菜市での安否確認

～安城市社協はこんなことをお手伝い～

サロン活動がなくなり、その場で顔を合わせることによる見守りが出来なくなったことから、コロナ禍でも見守り活動を続けていただけるよう、安城市社協では地域の活動者の悩みを聞き、往復はがきによる見守り活動や、屋外で相手と距離をとり参加できる、ラジオ体操を活用した見守り活動を提案するなど、活動者のみなさまと試行錯誤しながら、交流と見守り活動を継続して取り組めるよう支援しました。

８月の相談窓口

名称（場所）	ボランティア相談（社会福祉会館）	弁護士･司法書士による後見制度市民相談（社会福祉会館）
日　　時	毎週(火)～(土) 午前９時～正午、午後１時～５時	８月12日(土)・23日(水)午後１時30分～３時
対　　象	ボランティア活動をしてみたい人・依頼したい人、団体	市内在住で後見制度の利用を検討している人
予　　約	不要	期間⇒相談日の前々日まで（要予約・先着２名） 受付⇒午前８時30分～午後５時15分
問い合わせ	安城市ボランティアセンター　☎77-2945	生活相談係　☎77-0284

サロン再開を決めたときは、どんな気持ちでしたか？

コロナ禍が続く中でもフレイルにならないように、家に閉じこもらずサロンに来てもらうことが大事だと思い、スタッフ間で相談して再開を決めていきました。

再開にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと行いました。再開してからも、感染拡大のたびに再度中止せざるを得ませんでしたが、みなさんが笑顔で楽しんで参加している姿を見て、再開してよかったと安心しました。

～サロン参加者の思い～

▲ふれあいサロンの様子

コロナ禍の影響でサロンが中止になったときは、人付き合いが減り、会話する機会がなくなってしまってとても寂しかったです。

サロンが再開した時は本当に嬉しかった！またみんなでお話しすることができて楽しいです。

サロンで大切にしていることを教えてください。

一番大切にしていることは、町内のみなさんが顔見知りになって、お互いに助け合えるようにすることです。そのため、サロンの参加者にいつも「サロンで知り合いをつくってね」と声をかけています。

今では「〇〇さんがそこ歩いてたで一緒に来たよ」と、サロン開催日に誘い合いながら参加してくださることもあり、人とのつながりを実感し、サロンを続けてきて良かったなと思っています。

▲古井住宅福祉委員会委員長の青木さん(左)
と民生・児童委員の長谷川さん(右)

地域のサロンは、その活動を楽しむだけでなく、人と人とのつながりを深め、互いに見守り、見守られる大切な場所です。

現在、安城市内では 200を超えるサロンなどの通いの場が展開されています。サロン活動に参加してみたい人や一緒にサロン活動をしたい人など、関心のある人はお近くの福祉センターまでお問い合わせください。

※右の二次元コードから「あんじょうコミュニティ BOOK」の情報がご覧になれます。

北部福祉センター（東山中学校区）　☎97-5000
中部福祉センター（安城北中学校区）☎76-0090
作野福祉センター（篠目中学校区）　☎72-7570
総合福祉センター（安城南中学校区）☎77-7888
安祥福祉センター（安祥中学校区）　☎73-5757
西部福祉センター（安城西中学校区）☎72-6616
明祥福祉センター（明祥中学校区）　☎92-3641
桜井福祉センター（桜井中学校区）　☎99-7365

８月の相談窓口

名称（場所）	心配ごと相談（総合福祉センター）	障害者更生相談（総合福祉センター）
日　　時	毎週(火)～(土) 午後１時30分～４時（８月15日を除く）	８月10日(木)午後１時～４時（毎月第２木曜日）
対　　象	市内在住の人	市内在住の身体障がいのある人・知的障がいのある人および介護者
予　　約	不要	期間⇒相談日の前々日まで(要予約・先着６名) 受付⇒午前８時30分～午後５時15分
問い合わせ	地域福祉係（総合福祉センター内）　☎77-7889	総合福祉センター　☎77-7888

～ハートンからのお知らせ～

安城市社協ウェブサイト
https://www.anjo-syakyo.or.jp/

日期間・日時　場場所　内内容　講講師・指導　対対象・資格　定定員・募集人数　¥費用・受講料等
持持ち物　申申込方法等　問問い合わせ　他その他　※「対どなたでも　定特になし　¥無料」の場合は記載を省略

介護者のためのリフレッシュツアー（共同募金配分事業）

自宅で介護されているみなさま、温泉とおいしい食事を味わいながら、リフレッシュしませんか？

日11月９日（木）午前８時15分～午後４時50分（予定）

※安城市内各所出発・帰着

対市内在住で、要支援または要介護認定者を自宅で介護している人とその友人（１人まで）

場犬山城下町・長良川温泉

定40名（先着順）

¥介護者２千円、友人３千円

申７月４日（火)～９月５日（火）の午前９時～午後５時に社会福祉会館窓口または電話にて受付（日・月・祝日は除く）

問事業係　☎77-2941

シニア介護予防講座「遊書」

筆を使い、季節を感じるような作品を作ります。

日７月26日（水）
午前10時30分～11時30分

場総合福祉センター　なつかし学級

対市内在住の概ね65歳以上の人

定15名

申不要

¥100円（当日集金）

問介護予防係　☎77-7896

なつかし学級は、学校の教室をイメージした部屋で、遊書の他にも、さまざまな講座、サロンを開催しています。お気軽にご参加ください。

第40回安城市福祉まつり ふれあいマーケット出店者募集

安城市福祉まつりにて、ふれあいマーケットに出店する団体を募集します。

対ふれあいマーケットの収益を福祉活動に活用する市内の福祉団体（会場で調理・飲食を伴う出店も可）

日10月１日（日）
午前９時～午後３時
※搬入時間は当日の午前８時～８時45分厳守

場総合福祉センター北側駐車場およびシルバー人材センター作業所前（屋外のみ）
１区画タープテント（幅270㎝×奥行180㎝×高さ225㎝）程度
※全８区画程度予定

申７月29日（土）までに申込書を窓口に持参、郵送、ＦＡＸにて受付
※申込み多数の場合は抽選

他９月２日（土）の事前説明会への参加が必要です。

問福祉まつり実行委員会事務局（社会福祉会館内）
☎77-2941　FAX 73-0437

災害ボランティアコーディネーター養成講座

災害ボランティアセンターにて、ボランティアと被災者を結びつける役割を担う災害ボランティアコーディネーターを養成します。

わたしたちが暮らすまちが被災したときのために、今から学んでみませんか？

日９月９日（土）午前９時30分～午後４時30分（予定）

場安城市役所さくら庁舎

対市内在住・在学・在勤の中学生以上の人

定30名（先着順）

申７月19日（水）から８月26日（土）までに窓口または電話で申し込み

問安城市社協ボランティアセンター（事業係内）☎77-2945

ご寄付いただきました

みなさまの心温まる善意にお礼申し上げます。

■善意銀行

（４月分受付順／敬称略）

安城市手をつなぐ親の会▷横山恵子▷中村富士子▷ドクタートロン安城ショールーム884店▷西三商業協同組合▷安城市赤十字奉仕団▷総合福祉センター利用者▷桜井公民館利用者▷明祥プラザ利用者▷小規模多機能ホームひまわり福釜▷作野公民館利用者▷桜井福祉センター利用者▷匿名

■ウクライナ人道危機救援金

・安城市赤十字奉仕団
・ボランティアネット北明治の会

■2023年トルコ・シリア地震救援金

・別郷町有志一同
・安城市赤十字奉仕団
・ロマン美容室

介護者のつどい

日　時	場　所
８月４日（金） 午前10時～ 11時30分	桜井福祉センター 多目的室1 ☎99-7365
８月12日（土） 午後１時30分～ ３時	北部福祉センター ホール ☎97-5000
８月15日（火） 午前10時～ 11時30分	中部福祉センター 集会室 ☎76-0090
８月15日（火） 午後１時30分～ ３時	明祥福祉センター 集会室 ☎92-3641
介護者おしゃべりサロン ８月５日（土） 午後１時30分～ ４時	社会福祉会館 会議室 ☎77-7888

編集と発行／社会福祉法人　安城市社会福祉協議会
〒446-0046 安城市赤松町大北78番地４（社会福祉会館内）
電話 0566-77-2941・FAX 0566-73-0437
メール syakyo@city.anjo.aichi.jp
ウェブサイト https://www.anjo-syakyo.or.jp/